

小堀宗実と 二人の陶芸家

— 林邦佳・柴田一佐衛門



2015年 10月24日 土 ~ 11月15日 日

◆ 会場：古川美術館・分館 爲三郎記念館

◆ 開館時間：午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

古川美術館の分館、爲三郎記念館は、今年（平成27年）は一般公開をはじめから20周年を迎えます。

この記念すべき年に、江戸時代初期の大名茶人で総合芸術家として有名な小堀遠州を流祖とする日本を代表する大名茶道の遠州流茶道との協働により遠州流茶道に伝わる綺麗さびの美意識を紹介します。

近江小室藩主（1万2千石）で江戸初期の大名茶人である小堀遠州は、幼少の頃より父 新介正次の英才教育を受け、千利休、古田織部と続いた茶道の本流を受け継ぎ、徳川將軍家の茶道指南役として活躍していました。

慶長13年（1608）駿府城作事奉行をつとめ、その功により諸太夫従五位下遠江守に叙せられ、これより「遠州」と呼ばれるようになります。書画、和歌にもすぐれ、

王朝文化の理念と茶道を結びつけ、「綺麗さび」という幽玄・有心の茶道を創り上げてきました。

豊臣から徳川へという激動の時代を生き抜き、日本の美の系譜を再構築し、

新たに近世初頭の明るい息吹と瀟洒を極める美意識を生んだ遠州。本展では、平和な時代へ向けて基礎を築いたといえる遠州流茶道に伝わる道具や、遠州好みとして現代の作家が再現したものなどを紹介します。

遠州茶道宗家13世家元小堀宗実監修のもと、遠州流茶道の奥深き世界をお楽しみください。

為三郎記念館 開館20周年記念 庭園 檜舞台

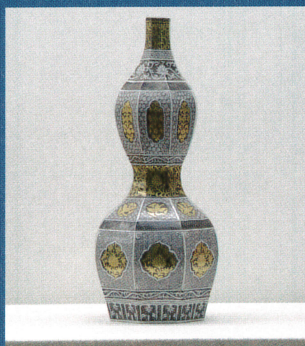
小堀宗実と二人の陶芸家 — 林 邦佳・柴田 一佐衛門 —

2015年 10月24日(土)~11月15日(日)

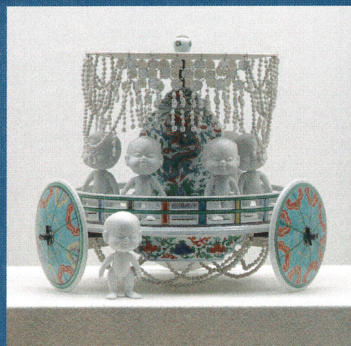
◆ 会場: 古川美術館・分館為三郎記念館 ◆ 開館時間: 午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

林 邦佳(1949年~)

- 1967年 日本画西村昭二郎に師事
- 1968年 日本大学芸術学部彫塑科入学
- 1973年 工業技術院名古屋工業試験場研究室勤務
- 1975年 瀬戸にて独立開業
- 1985年 日本橋三越本店にて初個展
- 1996年 遠州流茶道宗家十二世小堀宗匠好「瀬戸白手茶盃」制作
- 2001年 遠州流宗実家元十三世継承記念「好三人形蓋置」制作
- 2003年 東京都庭園美術館「受容と発信」展招待出品
- 2004年 瀬戸市美術館「唐子展」開催
- 2005年 2004年度日本陶磁器協会賞受賞
- 2007年 瀬戸市指定無形文化財「陶芸・色絵磁器」保持者認定
- 2007年 銀座和光にて個展
- 2011年 愛知県芸術文化選奨文化賞受賞



五彩龍紋三輪



黒彩金欄手八

柴田 一佐衛門(1953年~)

- 1976年 武蔵野美術大学工芸工業学科を卒業。
- 1977年 日本陶磁器デザインコンペティションに「Pyramid」を出品し、金賞を受賞する。
- 1980~1990年 ニューヨークにてアートジュエリー作家として活動
- 1999年 京都銀閣寺にて個展
- 2008年 “小堀遠州、美の出会い展” プラチナの茶室に水指を出品
東京茶道会創立100周年記念
江戸・東京の茶の湯展—近代茶の湯の黎明、
水指を展示(日本橋高島屋ホール)
- 2011年 伊勢神宮に茶碗を献納
- 2013年 遠州茶道宗家 正月茶碗制作(15)
個展『無限の黒』(日本橋高島屋)
- 2014年 茶道ドキュメンタリー映画「父は家元」、陶芸家として出演



宗実家元切形 黄瀬戸 水指



宗実家元好 織部 癸巳歳好 茶碗

秋天の饗 — 遠州茶会 —

要予約

日時: 10月24日(土)・10月25日(日)・11月15日(日) ※雨天の場合は邸内

①10:30~ ②11:30~ ③13:30~ ④14:30~ ⑤15:30~

料金: 1,000円(入館料700円別途必要) 席主: 遠州流茶道

小堀宗実家元による ギャラリートーク

日時: 11月1日(日) 13:30~15:00

料金: 無料(入館料1000円別途必要)

◎問い合わせ先 公益財団法人古川知足会 古川美術館 分館 為三郎記念館

公益財団法人 古川知足会 古川美術館 分館 為三郎記念館

大人 1,000円 高・大学生 500円 小・中学生 300円

入館料 ※割引券の併用はできません。

- 100円割引
 - ◎10名様以上の団体にご来館の方
 - ◎同展覧会に2回目以上ご来館で、半券提示の方
 - ◎各種友の会会員で会員券ご提示の方
 - ◎名古屋市交通局ドニチエこぎっぷ、一日乗車券ご提示の方
 - ◎当館HP割引券ご提示の方
 - ◎当館展覧会スケジュールご利用の方
- 200円割引
 - ◎20名様以上の団体にご来館の方
 - ◎JAF会員カードご提示の方

- 半額
 - ◎身障者及び同伴者2名様
 - ◎当館バスポート会員同伴者4名様
 - ◎和装の方
- 無料
 - ◎土曜日にご来館の小・中学生
- 特別割引
 - ◎両館共通チケット購入時で分館為三郎記念館の呈菜200円引券付
 - ◎和装の方で希望者は呈菜利用付き券1,000円

お問合わせ 交通案内

〒464-0066
名古屋市千種区池下町2丁目50番地
TEL 052(763)1991
FAX 052(763)1992
ホームページアドレス
<http://www.furukawa-museum.or.jp/>

地下鉄 東山線池下駅1番出口より東へ徒歩3分
東山線覚王山駅1番出口より西へ徒歩5分
市バス 金山より金山11系統 / 大森車庫より幹砂田1系統 / 猪高車庫より池下11系統 / 猪子石団地より茶屋12系統 [池下]下車

